

平成 29 年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

保 育 実 習 理 論

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) … 

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の曲の伴奏部分として、A～Dにあてはまるものの正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	ア	イ	ウ	エ
2	ウ	ア	オ	イ
3	オ	イ	ア	エ
4	オ	イ	エ	ウ
5	オ	ウ	ア	イ

問2 次のA～Dの音楽用語の意味をア～ウから選んだ場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A  (tenuto)

ア その音をやさしく イ その音の長さを十分に保って ウ その音を強く

B accelerando

ア だんだん速く イ 情熱的に ウ だんだん強く

C dolce

ア 表情豊かに イ 甘くやわらかに ウ 元気に

D decrescendo

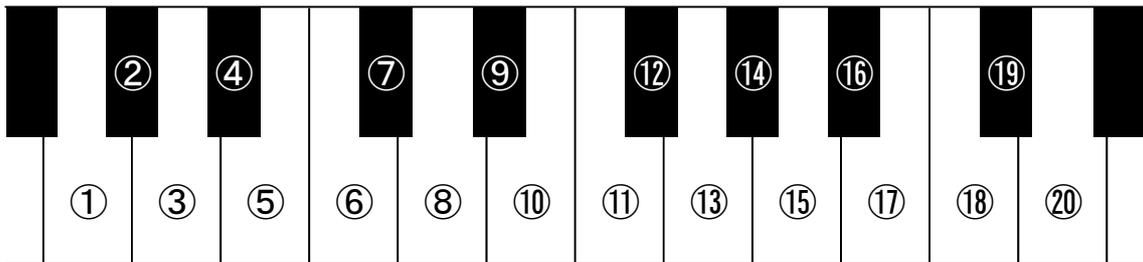
ア やや強く イ すぐに遅く ウ だんだん弱く

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	ア	イ	イ	ウ
2	ア	ウ	ウ	イ
3	イ	ア	イ	ウ
4	イ	ウ	イ	ア
5	ウ	ア	ア	イ

問3 次のコードネームにあてはまる鍵盤の位置として正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	ア	イ	ウ
C #	: ①⑦⑩	②⑦⑩	⑩⑭⑱
A 7	: ⑦⑬⑮	⑥⑬⑮	⑦⑩⑮
E m	: ④⑩⑬	⑩⑭⑰	⑤⑩⑬
B dim	: ⑪⑰⑳	⑤⑧⑫	⑨⑫⑰

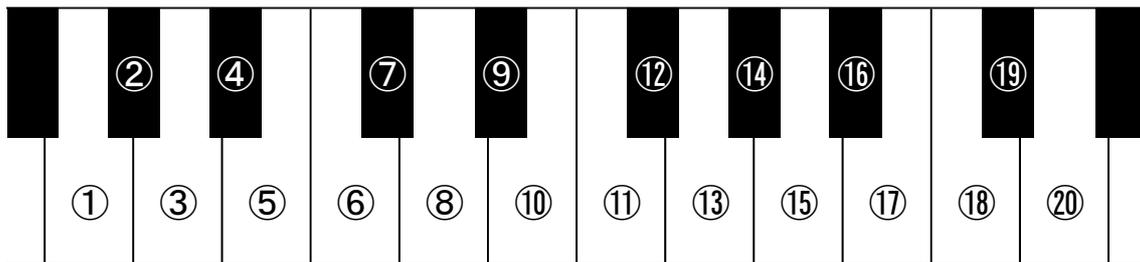


(組み合わせ)

	C #	A 7	E m	B dim
1	ア	ア	イ	ア
2	イ	ア	ウ	ア
3	イ	ウ	ア	ア
4	ウ	イ	ア	イ
5	ウ	イ	ウ	ウ

問4 次の曲を4歳児クラスで歌ってみたところ、一番低い音が不安定で歌いにくそうであった。そこで短3度上の調に移調することにした。その場合、A、B、Cの音は、鍵盤の①から⑳のどこを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。



(組み合わせ)

	A	B	C
1	③	⑧	⑫
2	⑤	⑬	⑮
3	⑥	⑩	⑬
4	⑥	⑪	⑮
5	⑱	⑪	③

問5 問4の楽譜を短3度上に移調した場合と同じ調で書かれた曲として正しいもの一つを選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

問6 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「むすんで ひらいて」の旋律はルソー (Rousseau, J.-J.) が作曲したとされている。
- B リトミックの創始者は、ジョン・ペインター (John Paynter) である。
- C 「#」は幹音を半音低くすることを示した記号である。
- D 変ロ長調の階名「ファ」は、音名「ホ」である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問7 次の文は、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のオ「表現」の一部である。(A)
～ (D) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

オ 表現

(中略)

(ア) ねらい

- ① いろいろな物の美しさなどに対する (A) を持つ。
- ② (B) や考えたことを (C) 表現して楽しむ。
- ③ (D) でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。

(組み合わせ)

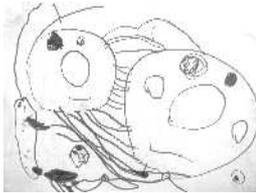
	A	B	C	D
1	イメージ	経験したこと	自由に	生活の中
2	豊かな感性	感じたこと	自分なりに	生活の中
3	創造性	経験したこと	自分なりに	遊びの中
4	イメージ	感じたこと	自由に	経験の中
5	豊かな感性	思ったこと	自由に	経験の中

問8 次の文は、子どもの描画の発達段階についての記述である。(a)～(d)の下線部分と【図】ア～エを結び付けた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

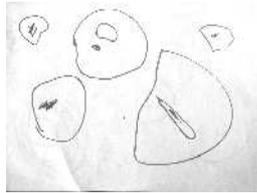
子どもの初期の描画は「なぐり描き」と言われ、(a) ひとまず紙にペンやクレヨン先のをつけてみる、手を動かし痕跡がつくことを繰り返す行うといったもので、手や肘の運動機能の発達とも密接に関係している。(b) ぐるぐると素早く手を動かしていた子どもが、成長に伴い手をコントロールし、(c) ゆっくりと円を描くことができるようになり、閉じた形に命名したり、(d) 描き加えて顔にしたり、さらに展開することができるようになっていく。

【図】

ア



イ



ウ



エ



(組み合わせ)

- | | a | b | c | d |
|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | ウ | ア | エ |
| 2 | イ | ウ | エ | ア |
| 3 | ウ | ア | イ | エ |
| 4 | ウ | イ | エ | ア |
| 5 | ウ | エ | イ | ア |

問9 次の文は、粘土の種類と特性に関する記述である。(A)～(E)にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

(A)は水を加えることでドロドロベトベトになり、水の量を加減して手にまとわりつかない硬さに練ると形がつくられるようになる。遊んだり作ったりした後、しっかり乾燥させてから焼成し(B)にすることも可能である。(C)は、土の粘土の管理の難しさを補い、水の加減や汚れを気にせず使うことができることから、保育の現場でよく用いられている代表的な粘土である。また、より幼い子どもが感触を楽しむ粘土として(D)がある。ふわふわして形を作るには幾分不向きであるが、粉から水を加えて練って作る楽しさを味わうことも出来る。色をつけたい場合は絵の具でも良いが、(E)を使うとより安全である。

【語群】

ア	油粘土	イ	小麦粉粘土	ウ	土粘土	エ	紙粘土	オ	焼き物
カ	セメント	キ	塗料	ク	ニス	ケ	食用色素(食紅)		

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | エ | イ | ウ | キ |
| 2 | イ | エ | ア | ウ | ク |
| 3 | ウ | オ | ア | イ | ケ |
| 4 | ウ | オ | エ | イ | ク |
| 5 | エ | カ | イ | ア | ケ |

問 10 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

S 保育所では、卒園の記念に「一人一人が自分の顔の版画を作る」という案が出て、5 歳児クラスの 3 人の保育士（L、M、N）が話し合いをしています。

【設問】

（ A ）～（ D ）にあてはまる語句の適切な組み合わせを一つ選びなさい。

L：先日やった、紙を好きな形に切り抜いて型紙を作り、タンポで着色する（ A ）は、切り抜いた形がそのまま写るので、子どもたちはとても喜んでいました。

M：顔のパーツの型紙を作るのは、ちょっと難しそうですね。でも、紙は自由に形が切れるし、貼り重ねると立体感も出て、面白い表情も生まれるので、画用紙を主材料にした（ B ）で作りましょうか。

N：手形やカップ、野菜などを押した（ C ）をやったときに、ジャガイモなどの表面を楊枝や竹串でひっかいて模様を作っている子どもがいたので、私は、そういう版画も面白いのではないかと思っています。

M：ああ、そうですね。スチレンボードを利用すれば、鉛筆や竹串を使って、絵を描くように（ D ）を作ることができますね。

L：それも楽しそうですね。それぞれで試作を作ってみましょうよ。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ステンシル	紙版画	デカルコマニー	スチレン版画
2	スタンプング	スチレン版画	ステンシル	紙版画
3	ステンシル	粘土版画	マーブリング	スチレン版画
4	ステンシル	紙版画	スタンプング	スチレン版画
5	マーブリング	粘土版画	スタンプング	スチレン版画

問 11 次の文は、色彩に関する記述である。(A) ~ (E) にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ・ 白・灰色・黒は無彩色といい、色みを持たず明るさだけが違う色である。白は最も(A)が高く、黒は最も低い。
- ・ 赤系統の暖かい感じのする色を(B)、青系統の寒い感じのする色を(C)と
いう。
- ・ 三原色は、他の色を混ぜて作ることが出来ない基本の色で、絵の具の場合は、赤・青・
(D)である。
- ・ 12色相環で向かい合う色は(E)である。

【語群】

ア	補色	イ	彩度	ウ	明度	エ	純色	オ	暖色
カ	緑	キ	寒色	ク	黄	ケ	紫		

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | オ | キ | カ | ア |
| 2 | イ | キ | オ | カ | エ |
| 3 | ウ | オ | ア | ク | キ |
| 4 | ウ | オ | キ | ク | ア |
| 5 | ウ | キ | オ | ケ | ア |

問 12 次の文は、空き箱などを用いた遊びや造形についての記述である。(A) ～
(E) にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の最も適切な組み合わせを一つ
選びなさい。

子どもは、身の回りにある小枝や木の実などの (A) や、空き箱やラップの芯などの
使わなくなった (B) を用いてよく遊ぶ。その遊びの特徴として (C) があり、
目の前の物と自分の知っているもののイメージを結びつけ遊びに用いる。また、目的に沿
って (D) を組み合わせたりするなど、(E) の特性を生かした組み合わせ方に気
が付き、遊びに取り入れようとする。

【語群】

ア 画材	イ 廃材 (廃品)	ウ 自然物	エ 見立て	オ 素材
カ イメージ	キ 材料	ク 模倣		

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | カ | エ | ウ |
| 2 | ア | ウ | キ | オ | カ |
| 3 | イ | オ | ク | キ | ウ |
| 4 | ウ | ア | ク | オ | カ |
| 5 | ウ | イ | エ | キ | オ |

問 13 次の【Ⅰ群】の絵本と【Ⅱ群】の絵本の解説を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 『じゃあじゃあびりびり』
- B 『おおきなかぶ』
- C 『やこうれっしや』
- D 『スースーとネルネル』
- E 『よるのびょういん』

【Ⅱ群】

- ア 文字なしの絵本
- イ 民話をもとにした絵本
- ウ 写真絵本
- エ オノマトペを用いた絵本
- オ パスティーシュ絵本

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | エ | ウ | オ |
| 2 | ア | イ | オ | エ | ウ |
| 3 | エ | イ | ア | オ | ウ |
| 4 | エ | オ | ア | イ | ウ |
| 5 | オ | エ | ウ | イ | ア |

問 14 次の文のうち、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のエ「言葉」の記述として正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 保育士等や友達の言葉や話に興味や関心を持ち、親しみを持って聞いたり、話したりする。
- B 保育士等と一緒に平行遊びなどをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。
- C したこと、見たこと、聞いたこと、味わったこと、感じたこと、考えたことを自分なりに言葉で表現する。
- D したいこと、してほしいことを身振りで表現したり、分からないことを尋ねたりする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	○	○
5	×	○	×	○

問 15 次の文は、「保育所保育指針」第 4 章「保育の計画及び評価」の 2「保育の内容等の自己評価」に関する記述である。 不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 保育士等は、保育の計画や保育の記録を通して、自らの保育実践を振り返らなくてはならない。
- 2 保育士等は、保育の計画と記録、保育実践の省察から自己評価することを通して、その専門性の向上や保育実践の改善に努めなければならない。
- 3 自己評価に当たっては、子どもの活動内容やその結果だけでなく、子どもの心の育ちや意欲、取り組む過程などにも十分配慮する必要がある。
- 4 自己評価に当たっては、昨年度の保育の計画通りに実施されていたかどうかを、自分と異なる他者の意見を受け入れつつ、自らの保育を謙虚に振り返る姿勢で評価する必要がある。
- 5 自己評価に当たっては、自らの保育実践の振り返りや職員相互の話し合い等を通じて、専門性の向上及び保育の質の向上のための課題を明確にする必要がある。

問 16 次の文は、「保育所保育指針」第 4 章「保育の計画及び評価」の (1)「保育課程」の一部である。(A) ～ (E) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ・ 保育課程は、各保育所の保育の (A) に基づき、第 2 章 (子どもの発達) に示された子どもの (B) を踏まえ、前章 (保育の内容) に示されたねらい及び内容が保育所生活の全体を通して、(C) に展開されるよう、編成されなければならない。
- ・ 保育課程は、子どもの (D) や発達の連続性に留意し、各保育所が (E) して保育できるよう、編成されなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	方針や目標	発達過程	総合的	生活の連続性	創意工夫
2	特徴や実際	発達過程	連続的	生活の個別性	連携
3	内容や方法	個人差	体系的	個人的な特徴	創意工夫
4	内容や方法	発達過程	総合的	生活の連続性	協同
5	方針や目標	発達	連続的	個人的な特徴	創意工夫

問 17 次の文は、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」の(1)「養護に関わるねらい及び内容」の一部である。(A)～(D)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

ア 生命の保持

(ア) ねらい

- ① 一人一人の子どもが、(A)生活できるようにする。
- ② 一人一人の子どもが、(B)過ごせるようにする。
- ③ 一人一人の子どもの(C)が、十分に満たされるようにする。
- ④ 一人一人の子どもの(D)が、積極的に図られるようにする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	快適に	豊かに	生理的欲求	健康増進
2	健康に	快適で安全に	愛着	体力増強
3	安心して	楽しく	睡眠	健康増進
4	快適に	健康で安全に	生理的欲求	健康増進
5	心地よく	安心して	愛着	体力増強

問 18 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

1歳児クラスのFちゃんは最近おむつを交換するときに嫌がっていた。G担当保育士はFちゃんの嫌がる理由がよく理解できず、着替えの対応に悩んでいた。H担当保育士と意見を交わす中で、Fちゃんは他児から見える位置で着替えることが嫌なのかもしれないという考えに至った。

【設問】

Fちゃんを理解と援助のために「保育所保育指針」第7章「職員の資質向上」に基づいた保育士の対応として、最も不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 Fちゃんに対してどうして着替えたくないのか、施設長と共に質問する。
- 2 Fちゃんの様子を他の職員に伝え、無理矢理着替えを促さないという園の方針を職員間で再度共通理解する。
- 3 Fちゃん的事例を会議で取り上げて、職員同士でFちゃんの様子を気にして関わっていくように協働を促す。
- 4 保護者に対してFちゃんの成長の過程にある行為であることを伝えつつ、家庭での様子や、着替えの対応について共に考えていく。
- 5 子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮して、保育方法を考えていくようにする。

問19 次の文は、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」(昭和23年厚生省令第63号)の第5条「児童福祉施設の一般原則」の一部である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 児童福祉施設は、入所している者の人権に十分配慮するとともに、一人一人の人格を尊重して、その運営を行わなければならない。
- 2 児童福祉施設は、地域社会との交流及び連携を図り、児童の保護者及び地域社会に対し、当該児童福祉施設の運営の内容を適切に説明するよう努めなければならない。
- 3 児童福祉施設の構造設備は、採光、換気等入所している者の保健衛生及びこれらの者に対する危害防止に十分な考慮を払って設けられなければならない。
- 4 児童福祉施設は、その運営の内容について、自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない。
- 5 児童福祉施設には、社会福祉法による施設の目的を達成するために最大限の設備を設けなければならない。

問20 次の文は、児童養護施設で生活する子どもたちに対しての具体的な支援に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 子どもの学習権を保障し、学習指導に力を入れ進学支援のために中学3年生までに限り、学習塾の費用を国が支援している。
- 2 子どもの発達段階に応じて、金銭の管理や使い方など経済観念が身につくよう支援する。
- 3 学校のクラブ活動、外部のサークル活動、子どもの趣味に応じた文化やスポーツ活動は、子どもの希望を尊重し、可能な限り参加を認める。
- 4 過干渉にならず、つまずきや失敗の体験を大切に、子どもが主体的に解決していくプロセスを通して、自己肯定感を形成し、自己を向上発展させられるよう養育・支援する。
- 5 子どもの年齢・発達段階に応じて、異性を尊重し思いやりの心を育てるよう、性についての正しい知識を得る機会を設ける。